

事業所名		児童発達支援 りとる 				支援プログラム		作成日		2025	年	7	月	1	日
法人（事業所）理念		・一人一人の個性を大事にする心を持つ ・誰もが平等な生活が送れる社会を目指す ・「夢」を持てる生き方が出来る													
支援方針		個性を大切にし、みのりある時間を過ごせるよう支援いたします。ここでしかできない経験をたくさん積んで、得意なことはさらに伸ばし、苦手なことは少しでも自信につなげ、『できた！』を増やすことを目指します。まずは小集団での活動に慣れていけるようお手伝いしていきます。													
営業時間		8	時	30	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・心身の健康状態の把握（来所時の体温測定、支援中の健康観察 等） ・生活リズムの安定（定時に行なう活動、規則正しい生活の維持 等） ・構造化を意識した環境設定（絵カードなどを使った具体的な表示 等） ・基本的生活スキルの獲得（トイレトレーニングや食事に関する支援 等）													
	運動・感覚	・体操や軽い運動（ラジオ体操や室内運動遊びを通した体幹トレーニング 等） ・姿勢の保持（挨拶時などの姿勢指導や補助手段を活用した支援 等） ・リズム運動（音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 等） ・感覚に特性がある児への配慮（イヤーマフの使用、クールダウンの場所などの環境設定 等）												 	
	認知・行動	・日付の把握や天気に関する認知の形成（カレンダーでの確認 等） ・時間に関する認知の形成（タイマーの活用、タイムテーブルの確認 等） ・物質の変化と感覚に関する認知の形成（粘土、スライム、水遊び 等） ・空間把握に関する認知の形成（ブロック遊び、ビー玉転がし 等） ・季節の変化への興味などの感性の形成（庭での活動、季節の散策 等） ・適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮（環境設定、小集団でのゲーム 等）													
	言語コミュニケーション	・言語の獲得・聞く力の形成（絵本や紙芝居の読み聞かせ 等） ・言語の受容・表出支援（全体活動での発言機会 等） ・教材による読み書き（個々に合わせたワークなどを使った指導 等） ・言語に特性がある児への配慮（絵カードを使ったコミュニケーション支援 等）												 	
	人間関係社会性	・アタッチメントの形成（スキンシップ遊び、親子参加行事 等） ・他者との関りの形成（見立て遊びやごっこ遊び、レクリエーション 等） ・協同遊びへの支援（鬼ごっこなど役割のある遊び、ルールのある遊び 等） ・地域活動への参加（地域のイベントへの参加 等）												 	
家族支援		家族が安心して子育てを行うことが出来るよう、さまざまな家族の負担を軽減していくための物理的及び心理的支援等を行う。						移行支援		障害の有無にかかわらず、全ての子どもが共に成長できるよう、可能な限り、地域の保育、教育等の支援を受けられるようにし、かつ同年代の子どもとの仲間作りを図っていく。					
地域支援・地域連携		支援を利用する子どもが地域で適切な支援を受けられるよう、関係機関等と連携する。また、地域の子育て支援力を高めるためのネットワークを構築する。						職員の質の向上		安全計画に基づき随時研修をおこなう ・入職者研修（入職時）・安全計画の周知、研修・感染症対策研修・災害時対策研修・身体拘束、虐待防止研修・アンガーマネジメント研修・ヒヤリハット検証研修・権利擁護研修等					
主な行事等		・お花見・子どもの日イベント・お店屋さんごっこ・夏祭り・水遊び・お月見会・ハロウィン・カレンダー作り・クリスマス会・初詣・凧作り・豆まき・餅つき・ひな祭り													